

令和5年度入学試験問題（後期日程）

数 学

中等教育教員養成課程
中等教育プログラム 数学専攻

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 解答紙は4枚（4の1，4の2，4の3，4の4）あります。
3. 試験開始後、各解答紙の上部の2箇所受験番号を記入しなさい。また、計算紙にも受験番号を記入しなさい。
4. 解答はすべて解答紙の所定の解答欄に記入しなさい。**解答紙の裏面に記入した解答は採点の対象になりません。**
5. 定規，コンパスは使用できません。

[1], [2] 1 ページ
[3], [4] 2 ページ

[1] 次の問いに答えよ。

(問1) $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき、不等式 $1 + 4\cos\theta - 2\cos 2\theta < 0$ をみたす θ の範囲を求めよ。

(問2) a, b は互いに素な自然数で $b > 2$ とする。このとき、

$$a, 2a, 3a, \dots, (b-1)a$$

を b で割った余りが全て異なることを示せ。

(問3) 極限

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n^2} \sum_{k=1}^n k \log\left(\frac{n+k}{n}\right)$$

の値を求めよ。ただし、対数は自然対数とする。

[2] $\triangle OAB$ において、辺 OA を $1:2$ に内分する点を C とし、辺 OB を $3:1$ に外分する点を D とする。線分 CD と辺 AB の交点を E とし、線分 OE , BC , AD の中点をそれぞれ F , G , H とする。 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ とおく。次の問いに答えよ。

(問1) \overrightarrow{OE} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

(問2) \overrightarrow{FH} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ。

(問3) 3点 F , G , H が一直線上にあることを示せ。

[3] 関数 $f(x)$ は常に正の値をとり、どんな実数 x, y についても

$$f(x+y) = f(x)f(y)$$

が成り立っている。次の問いに答えよ。

(問1) x を実数とすると、 $f\left(\frac{x}{2}\right) = \sqrt{f(x)}$ が成り立つことを示せ。

(問2) k を自然数とする。初項 1、公差 2 の等差数列 $\{a_n\}$ の第 $2^k + 1$ 項から第 2^{k+1} 項までの和

$$S = a_{2^k+1} + a_{2^k+2} + a_{2^k+3} + \cdots + a_{2^{k+1}}$$

を求めよ。

(問3) n を自然数とする。 2^n 個の実数 $x_1, x_2, x_3, \dots, x_{2^n}$ に対して

$$f\left(\frac{x_1 + x_2 + x_3 + \cdots + x_{2^n}}{2^n}\right) \leq \frac{f(x_1) + f(x_2) + f(x_3) + \cdots + f(x_{2^n})}{2^n}$$

が成り立つことを、 n に関する数学的帰納法によって示せ。

[4] $I_n = \int_0^{\frac{\pi}{4}} \tan^{2n} x \, dx$ ($n = 0, 1, 2, \dots$) とする。次の問いに答えよ。ただし、 $\tan^0 x = 1$ とする。

(問1) I_0 および I_1 の値を求めよ。

(問2) n を 0 以上の整数とすると、

$$I_n + I_{n+1} = \frac{1}{2n+1}$$

が成り立つことを示せ。

(問3) 無限級数

$$1 - \frac{1}{3} + \frac{1}{5} - \frac{1}{7} + \frac{1}{9} - \frac{1}{11} + \cdots$$

の和を求めよ。